

平成26年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

平成25年8月9日

上場会社名 株式会社スパンクリートコーポレーション
 コード番号 5277 URL <http://www.spancretecorp.com>

上場取引所 東

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 飯牟礼 聡
 問合せ先責任者 (役職名) 代表取締役専務 (氏名) 村山 典子

TEL 03-5689-6311

四半期報告書提出予定日 平成25年8月9日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年3月期第1四半期の業績(平成25年4月1日～平成25年6月30日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 四半期純利益 | |
|-------------|-------|------|------|-------|------|-------|--------|-------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % |
| 26年3月期第1四半期 | 1,272 | 41.1 | 282 | 124.9 | 286 | 105.7 | 195 | 91.2 |
| 25年3月期第1四半期 | 902 | 41.8 | 125 | 679.8 | 139 | 453.4 | 102 | 416.1 |

| | 1株当たり四半期純利益 | 潜在株式調整後1株当たり四半期純利益 |
|-------------|-------------|--------------------|
| | 円 銭 | 円 銭 |
| 26年3月期第1四半期 | 25.38 | 25.34 |
| 25年3月期第1四半期 | 13.27 | 13.25 |

(2) 財政状態

| | 総資産 | 純資産 | 自己資本比率 | 1株当たり純資産 |
|-------------|-------|-------|--------|----------|
| | 百万円 | 百万円 | % | 円 銭 |
| 26年3月期第1四半期 | 9,787 | 7,753 | 79.2 | 1,005.81 |
| 25年3月期 | 9,740 | 7,709 | 79.2 | 1,000.18 |

(参考) 自己資本 26年3月期第1四半期 7,753百万円 25年3月期 7,709百万円

2. 配当の状況

| | 年間配当金 | | | | |
|------------|--------|--------|--------|-------|-------|
| | 第1四半期末 | 第2四半期末 | 第3四半期末 | 期末 | 合計 |
| | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 |
| 25年3月期 | — | 0.00 | — | 15.00 | 15.00 |
| 26年3月期 | — | | | | |
| 26年3月期(予想) | | 0.00 | — | 5.00 | 5.00 |

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成26年 3月期の業績予想(平成25年 4月 1日～平成26年 3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 当期純利益 | | 1株当たり当期純利益 |
|-----------|-------|-------|------|-------|------|-------|-------|-------|------------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 円 銭 |
| 第2四半期(累計) | 1,600 | △12.3 | 180 | △23.9 | 180 | △23.1 | 150 | 13.1 | 19.46 |
| 通期 | 2,600 | △35.8 | 100 | △82.2 | 110 | △80.8 | 50 | △87.5 | 6.49 |

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注)詳細は、添付資料P. 2「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項(1)四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用」をご覧ください。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

| | | | | |
|---------------------|----------|-------------|----------|-------------|
| ① 期末発行済株式数(自己株式を含む) | 26年3月期1Q | 9,320,400 株 | 25年3月期 | 9,320,400 株 |
| ② 期末自己株式数 | 26年3月期1Q | 1,611,861 株 | 25年3月期 | 1,611,861 株 |
| ③ 期中平均株式数(四半期累計) | 26年3月期1Q | 7,708,539 株 | 25年3月期1Q | 7,708,539 株 |

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

・この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期報告書のレビュー手続の対象外ではありますが、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期報告書のレビュー手続は終了しております。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P. 2「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

| | |
|------------------------------------|---|
| 1. 当四半期決算に関する定性的情報 | 2 |
| (1) 経営成績に関する説明 | 2 |
| (2) 財政状態に関する説明 | 2 |
| (3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明 | 2 |
| 2. サマリー情報（注記事項）に関する事項 | 2 |
| (1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 | 2 |
| (2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 | 2 |
| 3. 継続企業の前提に関する重要事象等 | 2 |
| 4. 四半期財務諸表 | 3 |
| (1) 四半期貸借対照表 | 3 |
| (2) 四半期損益計算書 | 5 |
| 第1四半期累計期間 | 5 |
| (3) 四半期財務諸表に関する注記事項 | 6 |
| (継続企業の前提に関する注記) | 6 |
| (株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) | 6 |
| (セグメント情報等) | 6 |

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期累計期間における我が国の経済は、安倍政権による経済政策への期待感や日銀の量的・質的金融緩和の導入により、円安基調・株価上昇傾向にあり、輸出関連企業を中心とする国内企業において業績の改善が期待されます。

一方、世界経済は、緩やかに持ち直しているものの、欧州債務危機の長期化、中国・インドなどの新興国経済の成長鈍化など、また、国内においては、円安により輸入価格が上昇するなど、依然として不透明な状況が続いております。

このような状況下で当社の当第1四半期累計期間の業績は、売上高12億7千2百万円（前年同四半期比41.1%増）、営業利益2億8千2百万円（前年同四半期比124.9%増）、経常利益2億8千6百万円（前年同四半期比105.7%増）と増収増益となりました。

事業別にみると、主力のスパンクリート事業は、当初の見通しどおり引続き出荷が好調であったため、売上数量が対前年同四半期比24.8%増加し、売上高は11億9千万円（前年同四半期比44.8%増）と増収となりました。利益面に关しまして、引続き営業成績が順調だったこと等により、営業利益2億3千9百万円（前年同四半期比189.1%増）と増益となりました。他方不動産事業は、オフィスビル4棟の賃料収入が安定収益源となっており、売上高8千2百万円（前年同四半期比3.0%増）、営業利益4千3百万円（前年同四半期比0.7%増）となっております。

四半期純利益につきましては、法人税等9千万円を計上したこと等により、1億9千5百万円の四半期純利益（前年同四半期比91.2%増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産、負債及び純資産の状況)

当第1四半期会計期間末の総資産は、前事業年度末に比べ4千6百万円増加して97億8千7百万円となりました。

流動資産は、1億2千万円増加しておりますが、これは主として、売上債権が4億4千2百万円増加したこと等によるものであります。

固定資産は、7千3百万円減少しておりますが、これは主として、有形固定資産が2千4百万円、投資有価証券が5千8百万円減少したこと等によるものであります。

流動負債は、2千8百万円増加しておりますが、これは主として、未払法人税等が4千2百万円増加したこと等によるものであります。

固定負債は、2千5百万円減少しております。

純資産につきましては、四半期純利益1億9千5百万円の計上等により4千3百万円増加し、77億5千3百万円となり、この結果、自己資本比率は79.2%（前事業年度末79.2%）となりました。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成26年3月期の第2四半期（累計）及び通期の業績予想につきましては、平成25年5月15日に公表いたしました業績予想から変更ありません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

(税金費用の計算)

税金費用については、当第1四半期会計期間を含む事業年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算する方法を採用しております。ただし、当該見積実効税率を用いて税金費用を計算すると著しく合理性を欠く結果となる場合には、法定実効税率を使用する方法によっております。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 継続企業の前提に関する重要事象等

該当事項はありません。

4. 四半期財務諸表
 (1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

| | 前事業年度 (平成25年3月31日) | 当第1四半期会計期間 (平成25年6月30日) |
|--------------|-----------------------|----------------------------|
| 資産の部 | | |
| 流動資産 | | |
| 現金及び預金 | 2,359,234 | 2,080,151 |
| 受取手形 | 675,566 | 1,095,150 |
| 売掛金 | 295,447 | 317,275 |
| 完成工事未収入金 | 7,557 | 8,593 |
| 有価証券 | 285,128 | 285,164 |
| 商品及び製品 | 177,848 | 98,019 |
| 仕掛品 | 3,478 | 4,930 |
| 未成工事支出金 | 1,537 | 30,488 |
| 原材料及び貯蔵品 | 55,827 | 51,901 |
| 繰延税金資産 | 44,274 | 44,274 |
| その他 | 21,840 | 32,662 |
| 流動資産合計 | 3,927,741 | 4,048,613 |
| 固定資産 | | |
| 有形固定資産 | | |
| 建物（純額） | 1,112,897 | 1,098,234 |
| 機械及び装置（純額） | 148,983 | 139,346 |
| 土地 | 3,656,382 | 3,656,382 |
| その他（純額） | 137,371 | 137,233 |
| 有形固定資産合計 | 5,055,634 | 5,031,196 |
| 無形固定資産 | | |
| 投資その他の資産 | 42,483 | 53,205 |
| 投資有価証券 | 639,349 | 580,593 |
| その他 | 75,260 | 73,823 |
| 投資その他の資産合計 | 714,609 | 654,416 |
| 固定資産合計 | 5,812,728 | 5,738,818 |
| 資産合計 | 9,740,469 | 9,787,432 |
| 負債の部 | | |
| 流動負債 | | |
| 買掛金 | 54,196 | 55,912 |
| 工事未払金 | 123,547 | 107,686 |
| 短期借入金 | 600,000 | 600,000 |
| 未払法人税等 | 52,169 | 95,008 |
| 賞与引当金 | 27,450 | 42,092 |
| 工事損失引当金 | 646 | — |
| その他 | 280,951 | 267,016 |
| 流動負債合計 | 1,138,962 | 1,167,716 |
| 固定負債 | | |
| 再評価に係る繰延税金負債 | 607,640 | 607,640 |
| その他 | 283,975 | 258,751 |
| 固定負債合計 | 891,615 | 866,391 |
| 負債合計 | 2,030,578 | 2,034,108 |

(単位：千円)

| | 前事業年度 (平成25年3月31日) | 当第1四半期会計期間 (平成25年6月30日) |
|--------------|-----------------------|----------------------------|
| 純資産の部 | | |
| 株主資本 | | |
| 資本金 | 3,295,900 | 3,295,900 |
| 資本剰余金 | 3,696,670 | 3,696,670 |
| 利益剰余金 | 551,841 | 631,834 |
| 自己株式 | △370,567 | △370,567 |
| 株主資本合計 | 7,173,844 | 7,253,837 |
| 評価・換算差額等 | | |
| その他有価証券評価差額金 | 127,673 | 91,112 |
| 土地再評価差額金 | 408,373 | 408,373 |
| 評価・換算差額等合計 | 536,046 | 499,485 |
| 純資産合計 | 7,709,891 | 7,753,323 |
| 負債純資産合計 | 9,740,469 | 9,787,432 |

(2) 四半期損益計算書
(第1四半期累計期間)

(単位：千円)

| | 前第1四半期累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年6月30日) | 当第1四半期累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年6月30日) |
|------------|---|---|
| 売上高 | 902,044 | 1,272,911 |
| 売上原価 | 641,275 | 838,612 |
| 売上総利益 | 260,769 | 434,299 |
| 販売費及び一般管理費 | 135,365 | 152,260 |
| 営業利益 | 125,403 | 282,038 |
| 営業外収益 | | |
| 受取利息 | 2,699 | 1,378 |
| 受取配当金 | 3,716 | 3,039 |
| 投資有価証券売却益 | 613 | — |
| 仕入割引 | 2,412 | 3,450 |
| 保険戻戻金 | 9,577 | — |
| その他 | 1,801 | 1,493 |
| 営業外収益合計 | 20,821 | 9,362 |
| 営業外費用 | | |
| 支払利息 | 1,818 | 1,764 |
| 投資有価証券売却損 | 342 | — |
| 為替差損 | 1,534 | 1,664 |
| その他 | 3,494 | 1,928 |
| 営業外費用合計 | 7,189 | 5,358 |
| 経常利益 | 139,034 | 286,042 |
| 特別損失 | | |
| 投資有価証券評価損 | 2,754 | — |
| 固定資産除却損 | — | 12 |
| 特別損失合計 | 2,754 | 12 |
| 税引前四半期純利益 | 136,280 | 286,029 |
| 法人税等 | 33,950 | 90,408 |
| 四半期純利益 | 102,330 | 195,620 |

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

I 前第1四半期累計期間(自平成24年4月1日 至平成24年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

| | 報告セグメント | | | 調整額 (注) 1 | 四半期損益 計算書計上 額 (注) 2 |
|-----------------------|---------------|--------|---------|--------------|------------------------------|
| | スパンクリート 事業 | 不動産事業 | 計 | | |
| 売上高 | | | | | |
| 外部顧客への売上高 | 822,040 | 80,004 | 902,044 | — | 902,044 |
| セグメント間の内部売上高 又は振替高 | — | — | — | — | — |
| 計 | 822,040 | 80,004 | 902,044 | — | 902,044 |
| セグメント利益 | 82,757 | 43,406 | 126,164 | △761 | 125,403 |

(注) 1. セグメント利益の調整額△761千円は、各報告セグメントに配分していない全社費用△761千円であり、その主なものは管理部門に係る費用であります。

2. セグメント利益は、四半期損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第1四半期累計期間(自平成25年4月1日 至平成25年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

| | 報告セグメント | | | 調整額 (注) 1 | 四半期損益 計算書計上 額 (注) 2 |
|-----------------------|---------------|--------|-----------|--------------|------------------------------|
| | スパンクリート 事業 | 不動産事業 | 計 | | |
| 売上高 | | | | | |
| 外部顧客への売上高 | 1,190,541 | 82,370 | 1,272,911 | — | 1,272,911 |
| セグメント間の内部売上高 又は振替高 | — | — | — | — | — |
| 計 | 1,190,541 | 82,370 | 1,272,911 | — | 1,272,911 |
| セグメント利益 | 239,235 | 43,714 | 282,949 | △911 | 282,038 |

(注) 1. セグメント利益の調整額△911千円は、各報告セグメントに配分していない全社費用△911千円であり、その主なものは管理部門に係る費用であります。

2. セグメント利益は、四半期損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。